

第5期朝来市地域福祉計画策定審議会（第1回）議事録

- 1 開催日時 令和8年6月25日（木）午後1時30時～午後3時30分
- 2 開催場所 朝来市役所 西館201会議室
- 3 出席委員16名
三木裕和 松本壽志 桑田祥夫 井上英俊 神橋豊 青田久美子
小林俊光 笹谷秀美 北川慎一 西田利枝 福田伸之 掃部久美代
藤岡良治 上垣英暁 南光美津子 大石哲也
- 4 欠席委員 1名
西垣佳生
- 5 事務局
馬袋真理子（健康福祉部次長） 北島周（社会福祉課長） 石田志帆（社会福祉課副課長）
足立佐佑（社会福祉課主査）
- 6 サーベイリサーチセンター（SRC）
片山良巳（主管研究員） 山本剛史（主任）
- 7 会議の経過、議題及び結果
 - (1) 開会 …北島課長
 - (2) 委嘱状交付 …天野副市長から代表の松本委員へ交付（他の委員は机上交付）
 - (3) 副市長あいさつ …天野副市長
 - (4) 委員自己紹介
 - (5) 会長及び副会長の選任 …三木会長、神橋副会長
 - (6) 会長あいさつ …三木会長
 - (7) 諮問 …天野副市長から三木会長へ諮問書の交付
 - (8) 議事
 - ①第5期地域福祉計画策定について
事務局から資料1（第5期地域福祉計画策定について）により説明
委員） 任期は5年なのか。
事務局） 条例で定めがあり、任期5年であるが、途中での交代もある。その場合は後任の方に交代いただいて、任期は残任期間となる。この計画期間と合わせて、任期が5年と定められている。
 - ②地域福祉の推進についての国の動向等情報提供
サーベイリサーチセンターから資料2（地域福祉計画の策定にあたって）、資料2（補足）（地域福祉計画の策定にあたって）により説明

会 長) 資料6 ページの (1) の地域福祉の 8050 問題は 80 歳代の高齢者である親が 50 歳代の中高年のひきこもりの方の生活を支えるとあるが、障害のある人の高齢化問題ということも含まれていると理解してよいか。

SCR) そのとおり。

③朝来市における地域福祉推進の取組について情報提供

(重層的支援体制整備事業・成年後見制度)

事務局から資料3 (重層的支援体制整備事業について)、資料4 (成年後見制度について、朝来市権利擁護センターの役割とイメージ) により説明

委 員) 地域の情報を掴んでおられる区長がこの会議に出席するのがいいのではないかと。

事務局) 次回、検討させていただく。また、必要に応じて意見を聞く方法も考えられる。

委 員) 市では、権利擁護センターの役割を地域包括支援センターと基幹相談支援センターが担っていると認識してよいか。また、権利擁護や虐待防止といった話の周知を進めてほしい。

事務局) 権利擁護センターに人を配置して業務が行っているのではなく、地域包括支援センターと基幹相談支援センターが、権利擁護センターとしての業務を担っている。今後、積極的に周知させていただく。

会 長) 今後の会議でも、市の考えや実態を都度お話いただきたい。

事務局) 承知しました。

会 長) 成年後見制度について、実態としてどういうふうな問題があるのか。また、国際的な指摘を審議会としてどう受けとめるのか。また、地域で困った人を助けるような地域づくりの先進事例などがあれば教えていただきたい。以上の点を整理していただきたい。

事務局) 成年後見制度については、現在、国の動向が変わってきている。次回説明させていただく。

委 員) 私たちの地域では第3水曜日に100歳体操を実施した後、お茶会をしている。地域や人とのコミュニケーションをそこで取っている。本当はもっと人が集まってほしいが、移動手段がないのが難点である。動けない人をどう迎えに行こうか検討しているところである。課題はあるがお茶会や集いの場のような場所を作って、情報共有ができるような、そういったまちづくりができれば良いと思う。

④第4期朝来市地域福祉計画の取組評価について

サーベイリサーチセンターから資料5 (第4期朝来市地域福祉計画 施策・事業把握評価シート (最終評価)) により説明

委 員) 資料が膨大なため見にくい。もう少しコンパクトできないか。

会 長) どういった点でA判定やE判定が多くなったかという重点的な報告をしていただきたい。このA~E評価は誰が判定した結果か。

事務局) 担当課が行った自己評価である。進捗状況の91%から100%はA評価、B評価については71%から90%、C評価については51%から70%、D評価は31%から50%は、E評価は30%以下という指標を設け、各課に評価を依頼した。ご指摘のとおり、次回に取組の総評価をお示ししたい。

会 長) 第4期の評価はどのように公開されるのか。

事務局) 第5期の計画に盛り込んでいく。第5期計画として市ホームページ等で公開することとなる。

⑤意見交換（グループワーク）

サーベイリサーチセンターから資料6（朝来市地域福祉計画策定審議会（1回目）意見交換）により説明

「地域のつながりや地域活動の状況（交流や居場所づくり、ボランティア活動、見守り、防災など）について」

《1班》松本委員 福田委員 神橋委員 上垣委員 笹谷委員

《2班》三木委員 西田委員 桑田委員 藤岡委員 青田委員 大石委員

《3班》井上委員 掃部委員 小林委員 南光委員 北川委員

《1班》

- ・積極的に自分から挨拶をすることで相手も返事してくれる方もいる
- ・地域行事について、集まるところがないのが非常にネックとなっている
- ・交流の場が多い地域や、地域に特化した祭りごと、イベントをどれだけ実施できるかが大切である
- ・まちが賑やかになれば人が集まってくるといった相乗効果も期待できるためそういった強みをもつことが重要
- ・参加したくても参加できない方に届くような啓発や情報発信が必要である。

《2班》

- ・障害のある方の場合、親なき後のことが心配といったことや若者が少ないという課題あり
- ・地域行事では参加者や活動をする方が固定化されている、若い世代の参加が少ない
- ・今後、誰に、または誰が地域の活動を繋いでいくのか、後継リーダーの育てや、誰が地域をまわしていくのか、が課題である
- ・定期的集まる場、繋がる場が今後必要である
- ・顔の見える関係性を大切に、普段の見守りが最も必要である

《3班》

- ・こども園も、学校も地域と一緒に子育てをしていく取組が広がっている
- ・地域自治協議会と一緒に取組を進めているというところあるが、誰かがするだろうといった他人事感がとても強く、活動する上でパワー不足を感じる

⑥関係団体等意向調査票（案）について

事務局及びサーベイリサーチセンターから資料7（第5期朝来市地域福祉計画策定に関する関係相談等意向調査について）により説明

委員) 計画書の配布等はあるか。

事務局) 概要版の配布は検討する。

会長) おそらく市のホームページから入手可能であろうが、皆さんが難なく情報得られるよう、何らかの形で情報がどこにあるかを伝えていただきたい。

事務局) パブリックコメント時や策定できた計画を見ていただけるようにしたい。
事務局へ進行をお返しいたします。

(9) 閉会